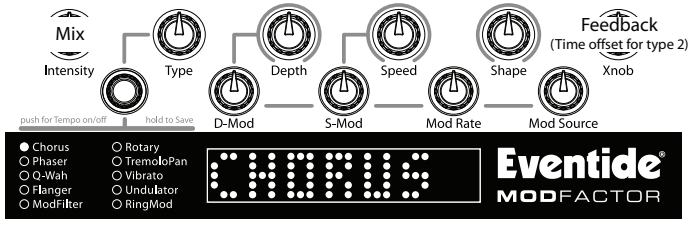
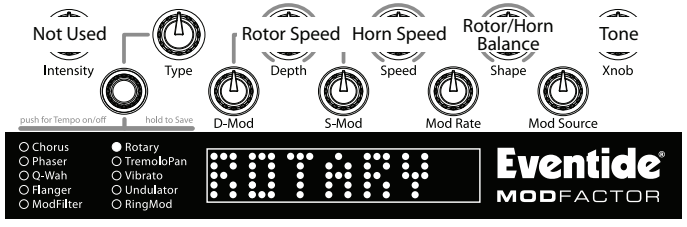
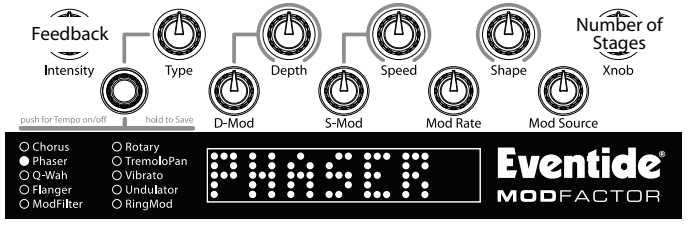
© 2008 EVENTIDE INC., ONE ALSAN WAY, LITTLE FERRY, NJ 07643 USA **WWW.EVENTIDE.COM**

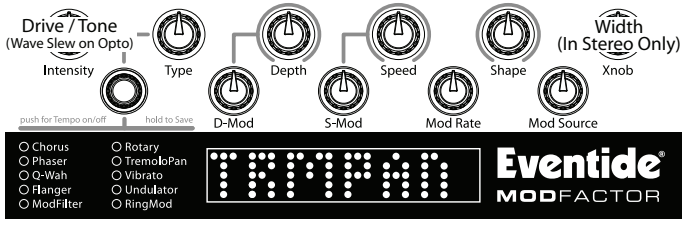
MODFACTOR QUICK REFERENCE GUIDE

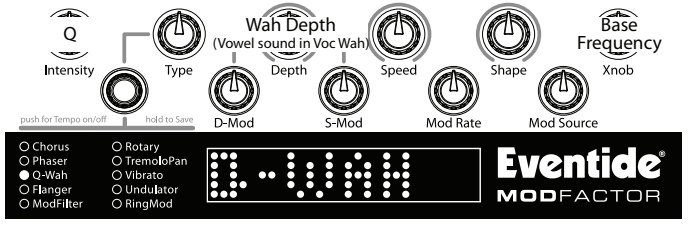
エフェクト

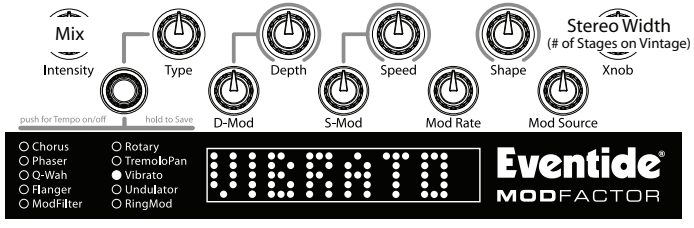


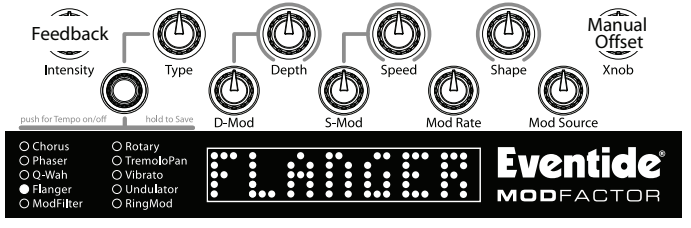


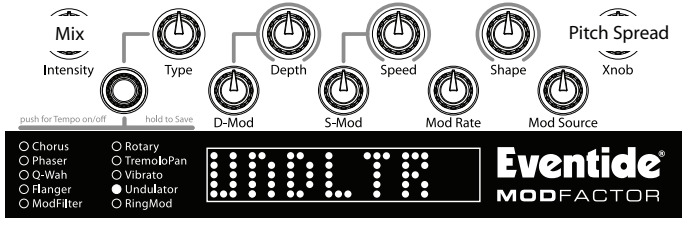


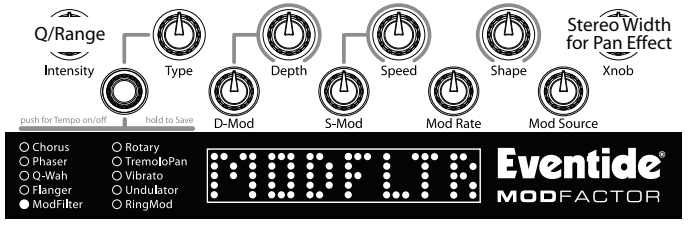


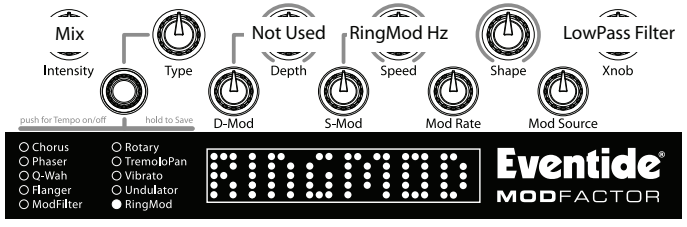








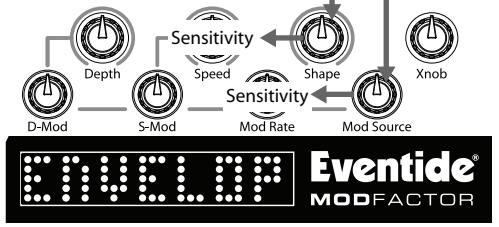




SHAPEノブ

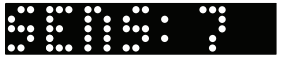
SHAPEノブは、すべてのエフェクトタイプにおいてモジュレーションのソースを選択するためのコントロールです。選択可能なモジュレーションは以下の通りです：Sine、Triangle、Peak、Random、Ramp、Square、SMP/HLD、Envelope、ADSR、Expression Pedal（EXP PDL）

「ENVELOPE」および「ADSR」をモジュレーションに選択する場合



SHAPEノブでENVELOPEまたはADSRを選択すると、モジュレーションはオートワウのように、演奏のアタックに追従して動作します。入力レベルに応じた調整を行う場合、SPEEDノブはセンシティビティ（感度）コントロールとして機能します。なお、SHAPEノブでENVELOPEまたはADSRを選択すると、Tap Tempo、Slow/Fast/Brake、S-Modは無効になります。

また、Mod SourceノブからENVELOPEまたはADSRを選択することも可能です。この場合、Mod Rateノブがセンシティビティ（感度）コントロールとして機能します。



下段ノブ（セカンダリーLFO）

D-Mod：[Depth-Mod] 振幅変調（AM）の量を設定します。このノブはDepthノブのパラメーターに、わずかな変化から大きな変化まで与えます。（反時計回りいっぱいでOFF）

S-Mod：[Speed-Mod] 周波数変調（FM）の量を設定します。このノブはSpeedノブのパラメーターに、わずかな変化から大きな変化まで与えます。（反時計回りいっぱいでOFF）

Mod Rate：セカンダリーLFOのレートを設定します。このノブはD-ModおよびS-Modが対象パラメーターをどのくらいの速さで“揺らす”かをコントロールします。範囲は、テンポOFF時はSpeedノブの1/8～8倍、テンポON時は1/8音符単位で同期します。

Mod Source：セカンダリーLFOのモジュレーションソースを設定します。選択肢はSine、Triangle、Peak、Random、Ramp、Square、SMP/HLD、Envelope、ADSR、Pedalです。

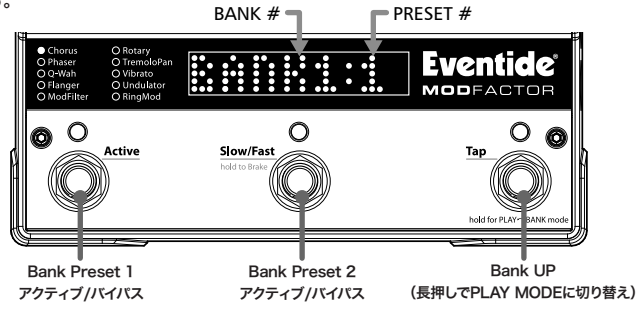
MODFACTOR QUICK REFERENCE GUIDE

© 2008 EVENTIDE INC., ONE ALSAN WAY, LITTLE FERRY, NJ 07643 USA **WWW.EVENTIDE.COM**

Part # 141137 Rev H

BANKモード

フットスイッチにより、PRESETの選択およびバイパスの切り替えが可能です。
PRESETは2つ1組で保存され、この単位を「BANK」(バンク)と定義します。全20 BANK、合計40 PRESETを搭載しています。

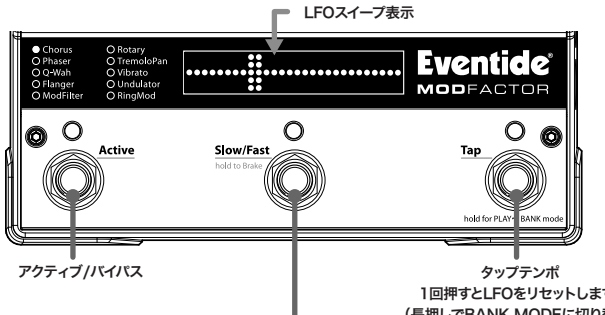


右側のフットスイッチを約2秒間押し続けることで、BANKとPLAY MODEを切り替えます。

Encoderノブは、BANKおよびPLAY MODEのいずれにおいても、ロードされているエフェクトを変更します。

PLAY MODE

フットスイッチにより、バイパス、Slow／Fast／Brakeの選択、またはタップテンポの操作が可能です。



TEMPOモード

Encoderを押すことで、TempoのON／OFFを切り替えます。TempoがONのときは、Tempo LEDが設定されたテンポに合わせて点滅します。
TempoがOFFのときは、Tempo LEDは消灯します。
TempoがONの場合、SpeedはHzではなく、拍に対するリズムの分割(一般的な音価)で設定されます。

エクスプレッションペダル

エクスプレッションペダルは、ShapeノブおよびMod Sourceノブを除くすべてのノブをコントロールするように割り当てることができます。
ノブコントロールとして設定することも、モジュレーションの形状を「EXP PDL」に割り当てることも可能です。

ノブコントロールの設定方法:

1. エクスプレッションペダルをトゥまたはヒール位置に動かします。
   Effect LEDが点滅し、ペダルプログラミングが「LIVE」状態であることを示します。
2. ノブの割り当て:
   ヒール位置でペダルを踏み切り、任意のノブを回します。
   トゥ位置でペダルを踏み切り、任意のノブを回します。
3. ノブの割り当て解除:
   ヒール位置とトゥ位置の両方で、ノブの値を同じにします。
4. 重要:保存しないと設定は失われます。
   ペダルの割り当てはPRESETとともに保存されます。



エクスプレッションペダルで単一のパラメーターをコントロールしている場合は、ノブを操作したときと同様に、パラメーター名とその値が表示されます。



複数のパラメーターをコントロールしている場合は、ペダルの値(0〜100)と、対象となるパラメーターノブがドットで表示されます。



ペダルを操作すると、各ドットの上に表示されるカラムによって、そのパラメーターがペダルでコントロールされていることが示されます。

SLOW/FAST/BRAKE

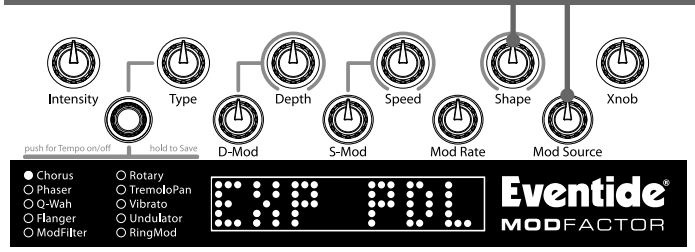
- スイッチを押して離すと、Slowモードのオン／オフが切り替わります。LFOはあらかじめ設定された割合で遅くなり、ロータリースピーカーの回転速度変化をシミュレートします。
- スイッチを押し続けると、Brakeモードが有効になります。スイッチを押している間、LFOは一定の速度で減速します。スイッチを離すとBrakeモードは解除され、LFOは元の速度に戻ります。
- ShapeノブまたはMod SourceノブがEXP PDLに設定されていて、かつエクスプレッションペダルが接続されていない場合、Brakeモードはエクスプレッションペダルを操作したときと同様の効果を再現します。
- スイッチの押下から離すまでの時間が1秒未満の場合はSlowモードが切り替わり、1秒以上の場合はSlowモードは切り替わりません。

PRESETの保存方法

1. Encoderを数秒間押し続けます。
2. Encoderを回して、保存先のBANK番号およびPRESET番号を選択します。
3. 保存するには、再度Encoderを押し続けます。Billboardに「SAVED」と表示され、Saveモードが終了します。
4. 保存せずに終了する場合は、Encoderを押す(長押しせず)か、いずれかのフットスイッチを押します。保存せずに終了した場合、Billboardには「NO SAVE」と表示されます。

※新しいPRESETを保存すると、既存のPRESETは上書きされます。

SHAPEノブまたはMod Sourceノブでの「EXP PDL」選択



SHAPEノブまたはMod Sourceノブで「EXP PDL」を選択すると、エクスプレッションペダルの設定は上書きされます。この方法により、エクスプレッションペダルを使って、ModFactorのすべてのエフェクトタイプでワウペダルのような動作を簡単に実現できます。なお、この設定ではエクスプレッションペダルがモジュレーションを制御するため、Speedノブ、S-Modノブ、Tap Tempo、およびSlow／Fast／Brakeは機能しません。